

2025年3月期 決算短信補足資料

2025年5月14日

オカダアイヨン株式会社

(東証プライム市場 6294)

業績サマリー(2025年3月期)

売上高

26,582百万円
(前期比▲1.9%)

営業利益

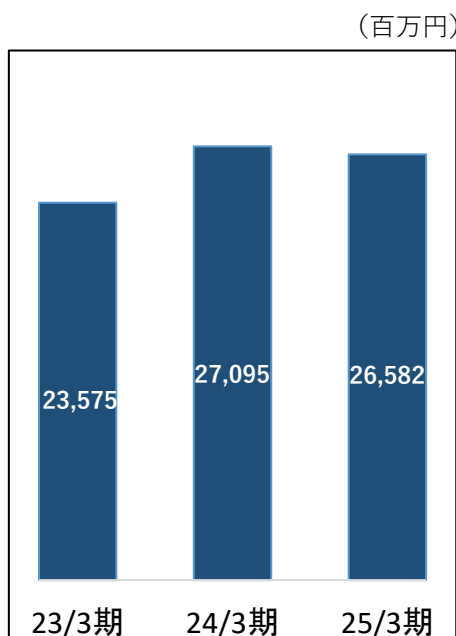
2,279百万円
(前期比▲16.2%)

経常利益

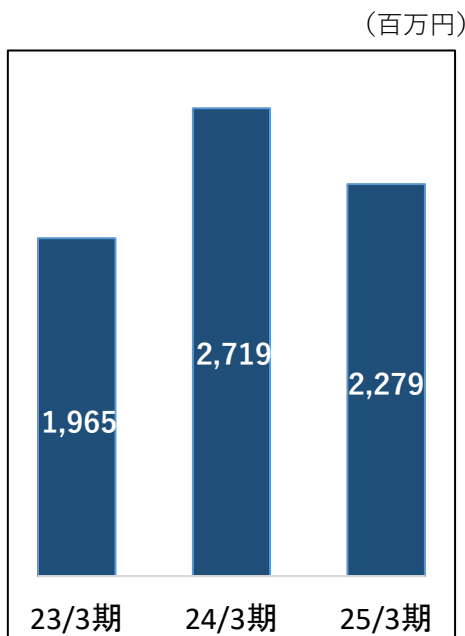
2,238百万円
(前期比▲20.5%)

当期純利益

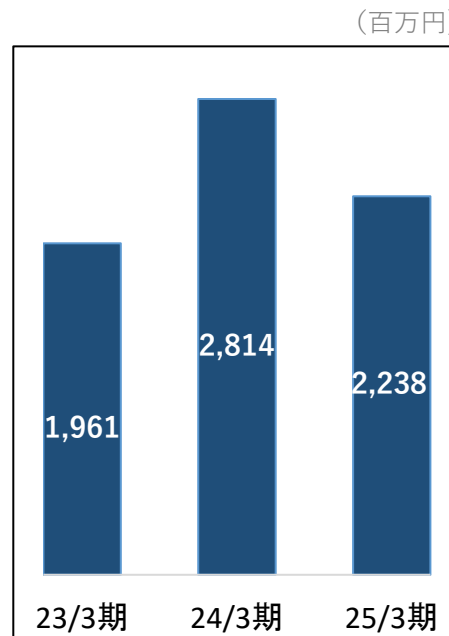
1,475百万円
(前期比▲21.8%)



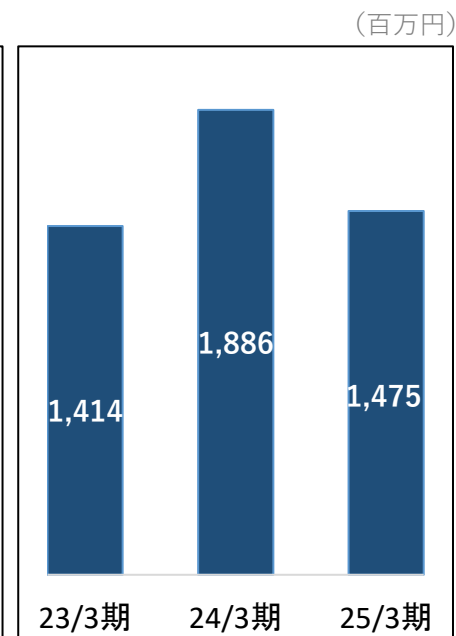
【売上高】



【営業利益】



【経常利益】



【当期純利益】

2025年3月期業績および2026年3月期予想

- 25/3期は、国内は増収増益も、米欧の建機需要落ち込みで、全体では前期比減収減益。
- 26/3期は、国内の安定成長と、海外の回復・新規拡大により巻き返しを図る。

※ 長期ビジョン「VISION 30」に基づく中期経営計画「ローリングプランFY2025_FY2027」を同時公表。

(百万円)

	24/3期 実績	25/3期 実績	前期比			26/3期 予想	前期比		
			増減 (額)	増減 (%)	24.11.14 修正予想 対比		増減 (額)	増減 (%)	前期公表 ローリング プラン比
売上高	27,095	26,582	▲513	▲1.9	▲617	28,000	1,417	5.3	▲2,000
売上総利益	8,149	7,858	▲291	▲3.6	—	—	—	—	—
販売費及び 一般管理費	5,429	5,579	149	2.8	—	—	—	—	—
営業利益	2,719	2,279	▲440	▲16.2	59	2,500	220	9.7	▲600
経常利益	2,814	2,238	▲576	▲20.5	18	2,500	261	11.7	▲600
当期純利益 (当社株主帰属)	1,886	1,475	▲411	▲21.8	▲44	1,700	224	15.2	▲410

※為替レート 25/3期実績レート (平均) : 1 ドル = 153円、1 ユーロ = 164円

26/3期計画作成上の想定レート : 1 ドル = 145円、1 ユーロ = 155円

足許状況に関するコメント

【25/3期4Q実績について】

- 前期比： 売上高：増収、営業利益：増益。
- 前四半期比： 売上高：国内、海外とも増収。特に国内は10%以上の増収。
営業利益：期末要因により減益。

(百万円)

	24/3期 4Q実績	25/3期 3Q実績	25/3期 4Q実績	前期比	3Q比
				増減 (%)	増減 (%)
売上高	6,614	6,482	7,032	6.3	8.5
国内	5,216	5,122	5,657	8.5	10.5
海外	1,398	1,360	1,374	▲1.7	1.1
営業利益	315	650	463	46.9	▲28.8

【米国関税影響について】

- 米国での販売は現状、油圧ブレーカが主体。一方、米国内で流通する油圧ブレーカはほぼ全量、国外からの輸入品ゆえ、各社製品における関税影響の差は基本的には無い。
- 当面の各社対応力の差は、当該品の在庫状況や価格政策等に依存する。当社では、半年以上の在庫は保有するものの先行き不透明。関税の一部をサーチャージ価格で転嫁する等、状況に応じて柔軟に対応する方針。

関税による業績への影響は競合も同様であり、競争力の低下は限定的と見ている。

売上高増減要因 (2025年3月期)

- 国内は、主力の圧碎機が生産能力増を背景に大幅増収。林業・大型環境機械・その他機械においては前期・前々期好調の反動減により減収。
- 海外は、米国、欧州、アジアともに需要環境が回復せず前期比減収。特に北米の影響大。

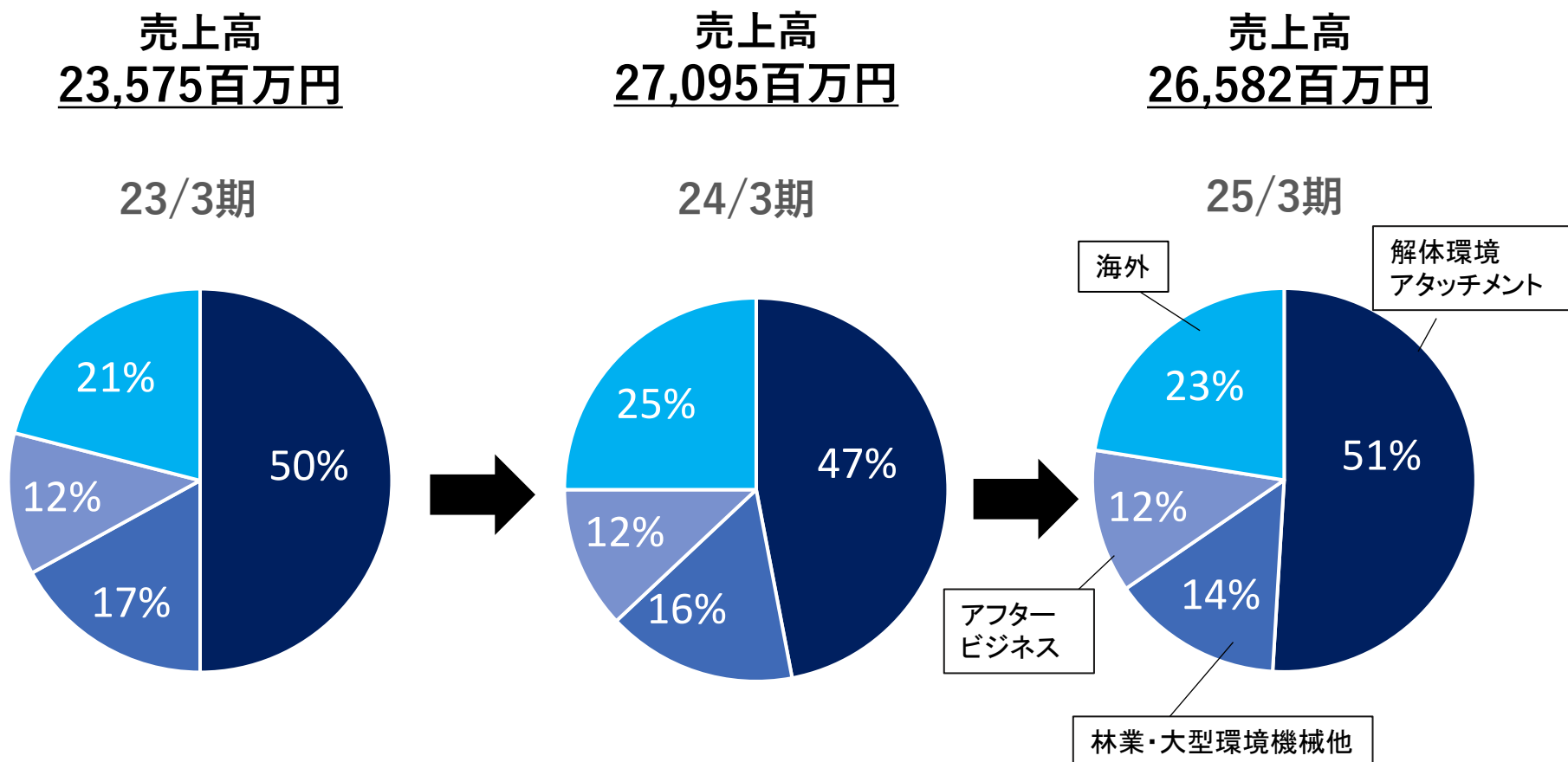
(百万円)



セグメント・事業別 売上比率推移

- 圧碎機の売上が相対的に堅調なため、解体環境アタッチメントの比率が高まる。

※各セグメント明細は、P7 機種別売上推移を参照のこと。



機種別売上推移

● 25/3期は、国内セグメントが過去最高売上を記録。

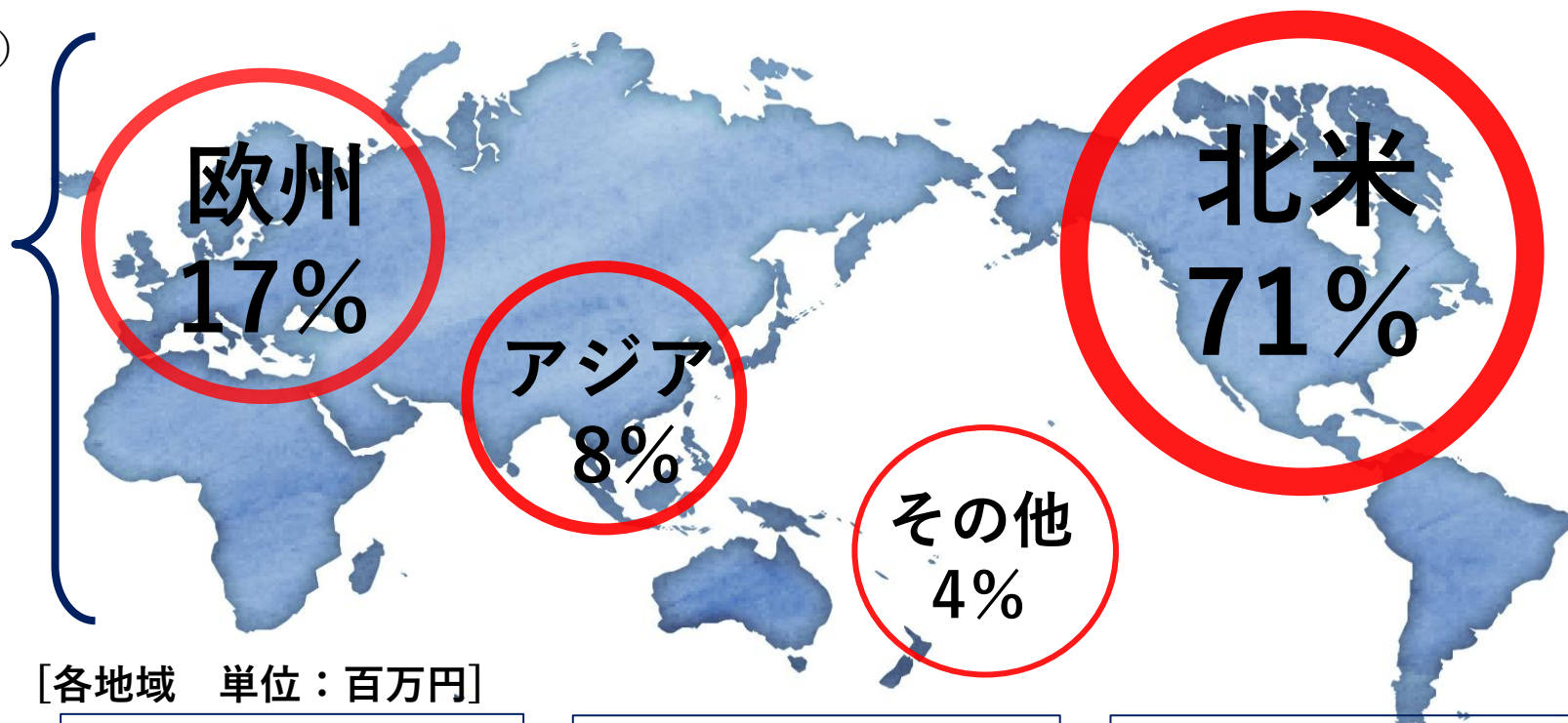
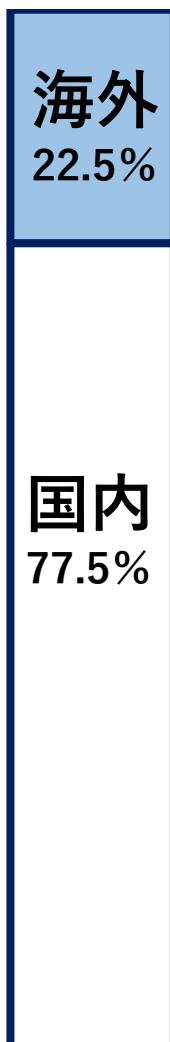
(百万円)

			23/3期	24/3期	25/3期	前期比		前々期比
						金額	増減 (%)	増減 (%)
国内	解体環境 アタッチメント	圧碎機	7,833	8,509	9,529	1,020	12.0	21.7
		油圧ブレーカ	939	942	797	▲144	▲15.4	▲15.1
		つかみ機	1,305	1,573	1,609	35	2.3	23.3
		環境アタッチメント	579	533	525	▲7	▲1.4	▲9.2
		その他アタッチメント	1,147	1,195	1,083	▲112	▲9.4	▲5.6
		計	11,804	12,754	13,545	790	6.2	14.7
	林業・大型 環境機械他	林業機械	1,298	1,915	1,799	▲116	▲6.1	38.6
		大型環境機械	463	625	622	▲3	▲0.5	34.4
		ケーブルクレーン	1,775	1,239	1,305	65	5.3	▲26.5
		その他機械	557	438	119	▲319	▲72.9	▲78.6
		計	4,094	4,219	3,846	▲373	▲8.8	▲6.1
	アフター ビジネス	補材	1,887	2,114	2,039	▲75	▲3.6	8.1
		修理	987	1,159	1,169	9	0.8	18.4
		計	2,875	3,274	3,209	▲65	▲2.0	11.6
	国内セグメント計			18,774	20,249	20,601	352	1.7
海外	米国地域		2,955	4,817	4,218	▲599	▲12.4	42.7
	欧州地域		1,017	1,156	994	▲161	▲14.0	▲2.2
	アジア地域（中国含まず）		601	583	490	▲93	▲16.0	▲18.5
	その他		226	288	278	▲10	▲3.7	23.0
	海外セグメント計		4,801	6,846	5,981	▲865	▲12.6	24.6
連結計			23,575	27,095	26,582	▲513	▲1.9	12.8

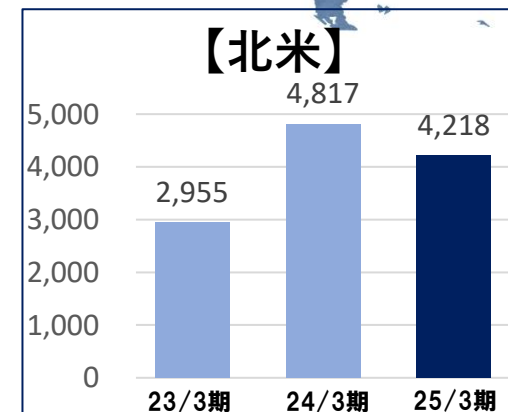
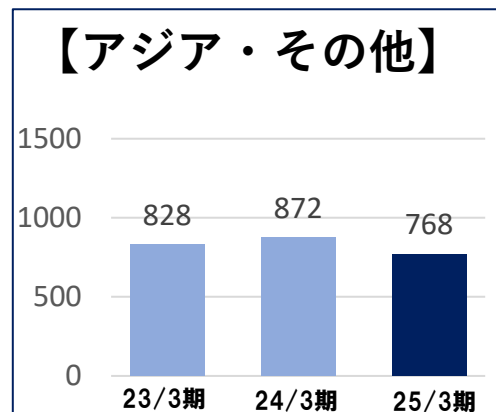
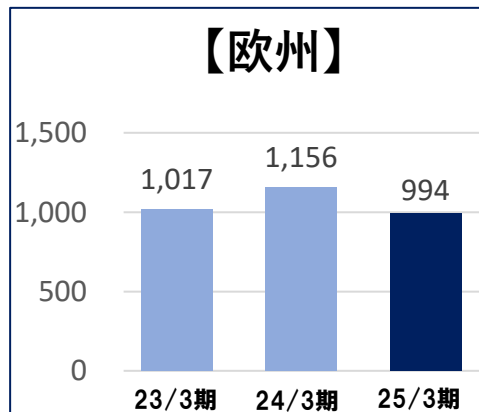
海外 地域別売上構成(2025年3月期)

- 米国、欧州、アジアともに需要環境は回復せず、前期比減収。

(販売構成)



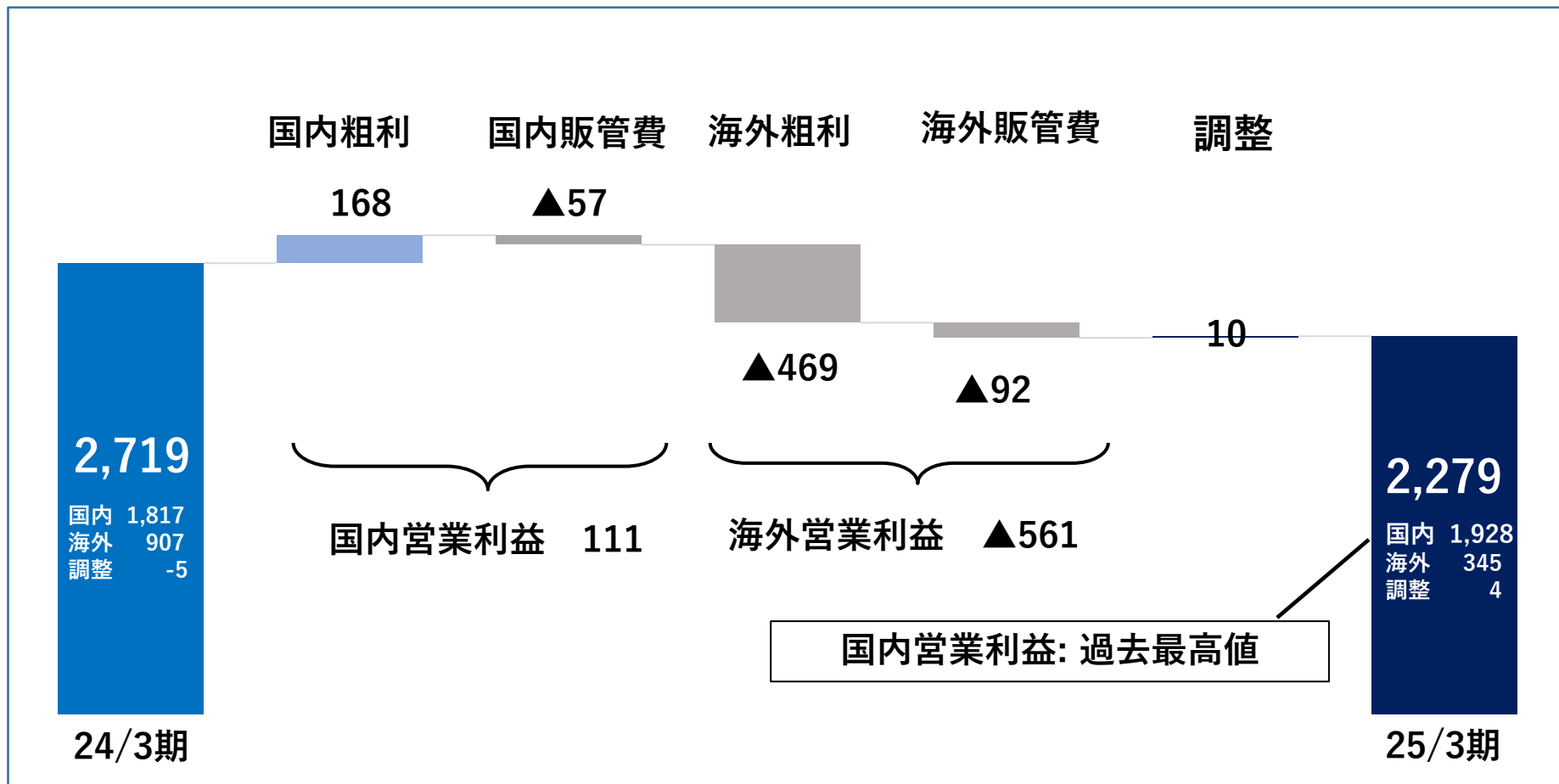
[各地域 単位：百万円]



営業利益増減要因（2025年3月期）

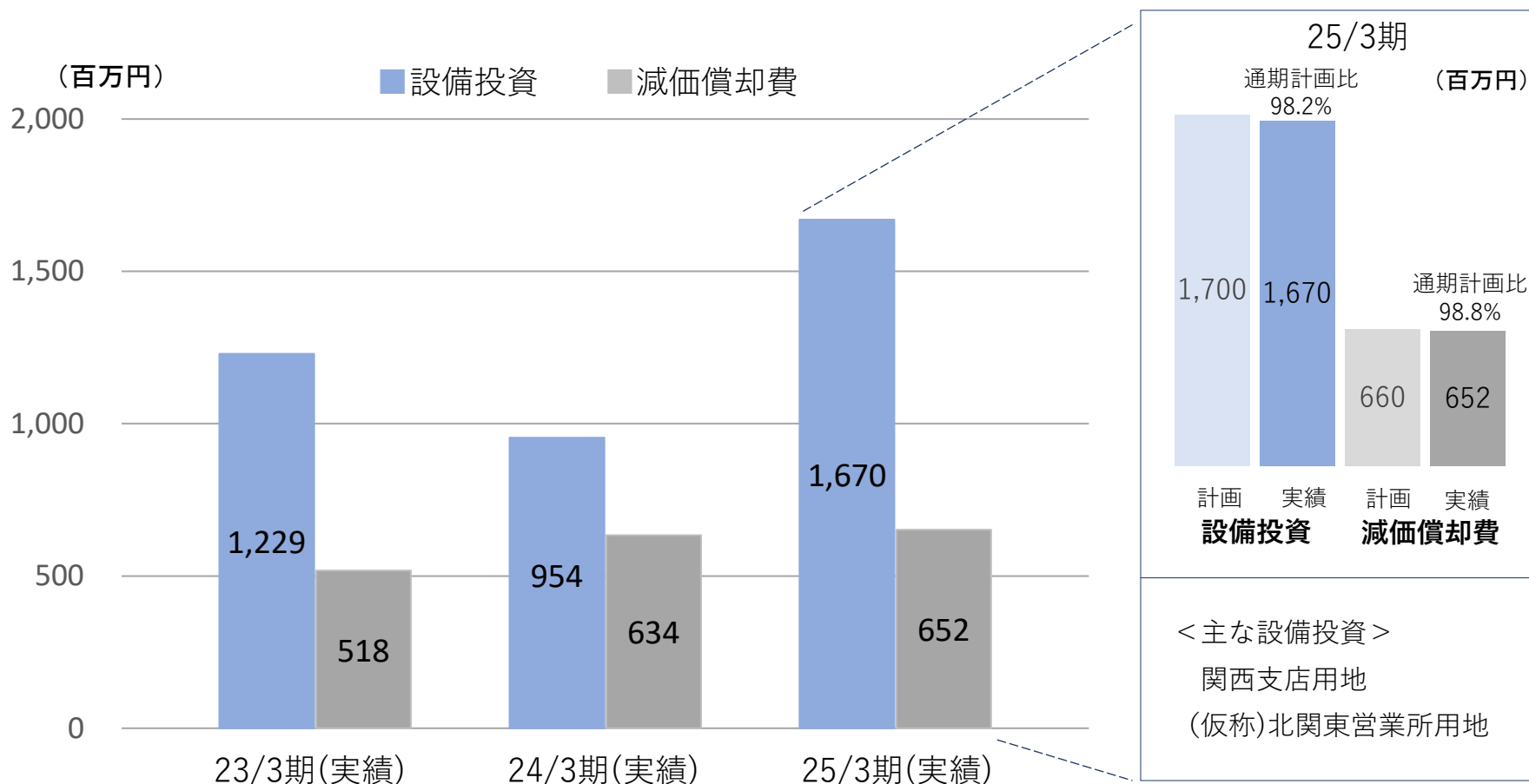
- 国内は、着実に伸長する圧碎機市場を捉え、増収増益を確保。
- 海外は、売上減収および全体需要減に伴う粗利低下と人件費等の販管費増により大幅減益。

（百万円）



設備投資・減価償却費実績

- 25/3期は、今後も需要増が見込まれる都心部の拠点拡張に着手。
関西支店の移転新設用地と、(仮称)北関東営業所の新設用地を取得した。



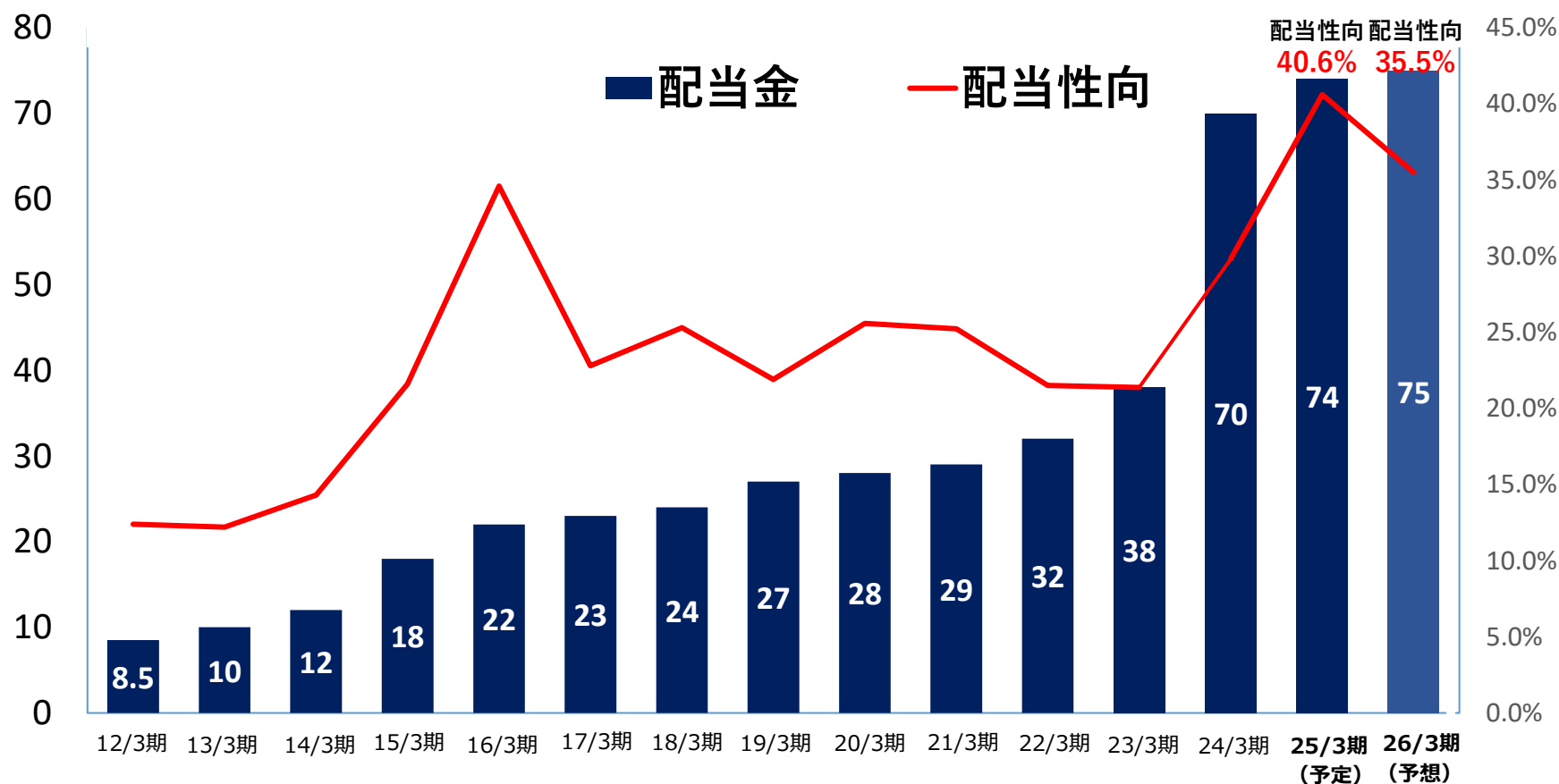
株主還元／配当実績と計画

配当方針：事業安定成長のもと、①累進的配当 ②配当性向30%以上 を目標とする。

- 25/3期配当金は、前期比4円増配の年間74円配当を予定。
- 26/3期配当金は、前期比1円増配の年間75円を予想（16年連続増配）。

(配当金：円)

(配当性向：%)



本資料に掲載されている計画、見通しに関する内容については、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した予想であり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約、あるいは保証するものではありません。

(お問い合わせ先)
オカダアイオン株式会社
IR・広報チーム

TEL 06-6576-1271 FAX 06-6576-1270
URL <https://www.aiyon.co.jp>